

青空通信

令和元年7月26日

発行：北九州市

私立保育園連盟

青年会議

発行人：橘原 義晃

編集人：青年会議広報部

黒田 摂

《青年会議 会長挨拶》

ひびきの保育園 橘原 義晃

今年度四月より二期目の会長職を務めさせていただくことになりました。振り返ると青年会議に入会して早二十年の月日が経ち、自身も役員として最終任期の年度となりました。

この青年会議は、昭和五十四年七月に初代部長である西村良樹先生を筆頭に「青年部会」として発足、平成四年に正式に承認され、平成二十五年六月に青年会議に名称変更し、四十年目を迎えました。これまで礎を築いて頂いた諸先輩方の意思や伝統を継承しつつ、変えてはいけないこと、変わらなければいけないことを社会情勢や時代の流れを見据えながらしっかりと取り組んで活動して行きます。

本年十月には消費税率の引き上げによる財源を活用して「幼児教育・保育の無償化」が実施されます。

北九州市においても「元氣発進！子どもプラン（第二次計画）」に基づき保育園の入所員拡大に向けて、小規模保育事業等の整備計画が示されていますが、保育士の確保や離職防止が喫緊の課題となっています。

このような保育を取り巻く情勢に対して、さらに公益性の徹底を明確にしなが、（公社）北九州市私立保育園連盟の各専門委員会と緊密に連携を図り、行政や関係諸団体とも積極的に交流を深めながら、活動を真摯に取り組んでいきたいと考えています。

最後に、最近読んで心に響いた東井義雄さんの「心のスイッチ」という詩を紹介します。

人間の目は 不思議を目

見ようという心がなかつたら見えても見えない

人間の耳は 不思議を耳

聞こうという心がなかつたら聞いても聞こえない

頭もそうだ はじめからよい頭 わるい頭の区別があるのではないようだ。

「よし やるぞ！」と 心のスイッチが入ると頭もすばらしいはたらきをしはじめ

心のスイッチが 人間をつまらなくもすばらしくもしていく

電灯のスイッチが 家の中を明るくも 暗くもする

ように

めまぐるしく変化していく保育情勢の中、最も大事にされなければならないのは子どもたちの未来であり、言葉にすることの出来ない声を代弁していくことだと思います。

令和元年、心のスイッチをたくさん入れていこう！

《平成三十年 度 活 動 報 告》

六月三十日	青年会議主催研修会 講師 スポーククラブトライル
七月二十九日	北九州市私保連保育園フェア
八月五日	北九州市わっしょい百万夏まつり
八月二十三日	北九州市議会議員との勉強会
九月一日	保育まつり参加 ミクニスタジアム
九月十三日～十四日	全私保連青年会議 神戸大会
十月十八～十九日	九州保育三団体青年協議会研修大会 福岡県
十一月三日	北九州市保育研修大会
十一月十九日	長崎県保協青年部設立二十周年
一月十七日	九州保育三団体青年協議会セミナー 熊本県
二月二日	研修会及びOBとの懇話会
二月十八～十九日	青年会議・第十四回特別セミナー 東京都
三月五日	福岡県・福岡市合同研修会
三月二十八日	平成三十年度 予算総会
五月十六日	平成三十年度 決算総会
毎月	例会

【運動会種目及び職場内研修担当職員研修会】

（日程） 平成三十年六月三十日

（場所） 北九州パレス 小ホール

スポーツクラブトライル九州から8名の講師に来て頂き、運動会競技に活用できるパラバルーン、器械体操（マット・跳び箱・鉄棒）、ゲーム遊びについてご指導頂きました。

パラバルーンに関しては子どもが理解しやすいように、楽しく簡単な言葉で説明があり、僅か1時間足らずで一曲分の振付けを踊ることが出来るようになりました。

器械体操では、子どもにとってより安全で、達成感を感じさせるちょっとしたコツや、指導方法を学びました。

運動会競技に活用できるゲームでは、スポーツスタッキングというカッブを使用した遊び方を多数紹介して頂きました。

講義の終盤に講師の方が『子ども達にはまず遊ばせてやりましょう。やり方や詳しいルールはその後でいいのです』と言われていました。遊びの本質



は子ども達に『楽しい』と感じさせる事であり、『出来るようになる』はその次でいいのだと体现した研修会となりました。

三ツ葉保育園 藤井 康介

【市議会自民党議員との勉強会】

（日程） 平成三十年八月二十三日

（場所） 八雲亭

小倉北区の八雲亭にて北九州市市議会議員との勉強会を開催いたしました。今回は子ども家庭局保育課児森課長、小田係長も参加して頂き、保育制度の問題、障がい児保育、保育料滞納問題など様々な議題で勉強会が進行し、疑問点や改善方法など活発な意見交換が行われました。

その中でも、保育士確保の問題について議員の方から様々な意見を頂きました。北九州市では北九州



市保育士・保育所支援センターでの取り組みを行っている事。（公社）北九州市私立保育園連盟では北九州市保育園フェア2018の状況などを報告しました。児森課長、小田係長からも市としての取り組み、そして今後の課題

などの報告がありました。

今回の勉強会には若手議員の方に多く参加していただき、同年代同士、有意義な勉強会が出来ました。

今後市議会議員の方との交流を深め、議会・行政に声を出して保育を伝えていき、北九州市の子どもたちが少しでも良い保育環境の中で、成長ができるよう努めていかなければと感じました。

浅川保育園 上原 剛

【保育まつり】

（日程） 平成三十年九月一日

（場所） ミクニワールドスタジアム北九州

新しく誕生したミクニワールドスタジアム北九州を使用し、保育まつりが開催されました。北九州市の保育園児たちが六月に開催したスポーツクラブトライルの研修でご指導頂いたパラバルーンを使って遊技を行いました。



青年会議ではジュース販売を担当し、来場者の皆様への販売、参加したスタッフへ配るなどの活動を行いました。



【全国私立保育園連盟青年会議 神戸大会】

〈日程〉平成三十年九月十三日〜十四日

〈場所〉神戸ポートピアホテル

大会1日目は七つある分科会のうち、第七分科会に参加し、「心眼」〜心でみる指導の大切さ〜というテーマで講師の坂田好弘氏の講義を受けました。

坂田氏は「IB(国際ラグビーボード)」が選定する日本人初のラグビー殿堂入りを果たした選手で、現在は日本ラグビー協会副会長・関西ラグビー協会会長として現役引退後もラグビーの普及と、発展に向けて活躍されている方です。



ラグビーを通して現役時代に学んだ事、指導者となつて学んだ事を、それぞれの視点から熱く丁寧にお話して頂きました。

「監督は選手のプレーをいつも見てあげて、良かったところを褒めてやるのが大切。」また、「指導者は選手と目線を合わせて指導する。」とおっしゃっていました。これらは保育現場で働く私も、子どもとのかかわりの中で大切にしなければならぬと学び直しました。

二日目の記念講演では、「笑いは心のビタミン剤」という演題で落語家の桂文枝氏にお話を伺いました。数々のエピソードをご紹介いただき、「笑いの中心には愛がある」と感じられた、大変有意義な時間となりました。

りました。

また、他県の青年会議の先生方と情報交換をする機会があり、各園独自の取り組みや、保育方針を伺うことができました。分科会での講義や、他県の保育者との情報交換を通じ、あらためて自園と自身の保育観を見つめ直す良い機会となりました。

三ツ葉保育園 藤井 康介

【九州保育三団体青年部協議会研修大会福岡県大会】

〈日程〉平成三十年十月十八〜十九日

〈場所〉ソラリア西鉄ホテル

「魁!! 青年塾・集え! 次世代を担うリーダーたちよ」と銘打って始まった今回の研修。初日は体験塾と座学塾の二部構成です。私は体験塾にて、ゲームを交えながら、チームビルディング



「どのようにするべ職場内の心理的安全性を高めることができるか?」を体験しました。そのまま夜は懇親会。テバツタさんの軽快な手品、初めて見ました。

二日目。まず門田理世先生の講演では、沢山の資料を基に、保育の質の検証・保育指針の改訂・保育無償化等についてグローバルな視点も交えて学ぶこ

とができました。次にWBC2017侍ジャパンの小久保裕紀氏の特別記念講演では、自分自身をどう磨き上げて行ったか、また、どのように侍ジャパンをリードしていったかについて「一瞬に生きる」というテーマの基でお話をいただきました。

研修を終え、同じ志を持つものと心の距離を縮めていくこと、そして様々な視点を持ちながら全体をリードしていくことの大切さを胸に刻み、明日からの保育に生かして行こうと思つた二日間でした。

花園保育園 伊賀良 昌宏

【九州保育三団体青年部協議会セミナー】

〈日程〉平成三十一年一月十七日

〈場所〉KKRホテル熊本

「よか街、よか人、よか研修」というテーマに、刀流くをテーマに、私たちが「子どもにとつての最善の利益」とは何かを追求し、目指す将来の姿を考える内容でした。九州の先生方と交流を深める機会として、グループ活動において、アイスブレイクでじゃんけんをしたり、漢字の



“口”に2画足してできる漢字を考えて、グループで共有したりしました。その後、人材育成に関するマネジメントをする必要性や、リーダーシップを発

揮させるためのやり方などを教えていただきました。今後、自分の園でも実践していきたいと感じました。

大浜保育園 田中 敏也

【第十四回特別セミナー】

〔日程〕平成三十一年二月十八・十九日

〔場所〕東京浅草ビューホテル

初日は、「保育の無償化と今後の保育園を取り巻く環境を考える」短期・中期・長期の見通しを持っていきますか？」というテーマで基調講演が行われ、パネルディスカッションでは「少子化・人手不足時代を生き抜くために」社会福祉法人としての強みと「〜」について様々な角度から議論がなされました。

二日目は、「地域における公益的な取り組みとこれからの課題」の演題で記念講演が行われました。



我々社会福祉法人を取り巻く環境は『幼児教育無償化』をはじめとした様々な制度変革が行われる中で大きく様変わりをしています。そのような状況の中従来通りの経営を漠然と行っているのは、難しい局面を乗り

越えることができないと二日間のセミナーを通して認識させられました。

今回学んだ『中・長期的なヴィジョン』を持ち、これからの法人運営に活かしていきたいと思えます。

長浜保育園 岡村 信一郎

【北九州市・福岡県・福岡市青年保育者合同研修会】

〔日程〕平成三十一年三月五日

〔場所〕榎田杉の実保育園・中央しおり保育園

アートホテル小倉ニュータガワ

北九私保連・青年会議の主催で行われた今回の合同研修会では、午前中に八幡東区の榎田杉の実保育園様、中央しおり保育園様を視察させていただき、午後からはアートホテルニュータガワに於いて意見交換会と研修会を行いました。

視察させていただいた両園はともに新築で、随所に安全対策と園で過ごす子どもたちへの配慮がみられる造りとなっており、参加された方々は各々写真を撮り、積極的に質問をするなど、充実した視察となりました。



午後からの研修会は、オフィスファインの中村早岐子先生による「ほめ達講演会」

「ほめ達講演会」あなたが輝くほめ達！の魔法の言葉」の講演。ほめるとは価値を発見し伝えることをテーマにお話しくださいました。講演の中では隣の人同士ほめ合う実践もあり、楽しい講演の中か

ら人をほめることの大切さ、素晴らしいさを学ぶことが出来ました。

研修会終了後は情報交換会を行い、研修会を振り返るとともに、各団体の懇親を深め、実りのある一日となりました。

光保育園 江田 正俊



【平成三十年度 予算総会】

〔日程〕平成三十一年三月二十八日

【平成三十年度 決算総会】

〔日程〕令和元年五月十六日

【新会員の紹介】

青年会議に新しく会員が加わりました。

小倉北区 西教寺保育園 日野 大樹

西教寺保育園の日野大樹です。現在は保育園で用務員として働いています。まだ慣れないことばかりで至らない点もあるかと思いますがよろしくお願ひします。

《編集後記》

元号が令和に変わり、事務処理などで混乱しましたが、日が経つにつれ、随分落ち着いてきました。保育の情勢も無償化へ向けて待ったなしの状況です。給食食材費の問題など、問題は山積みですが、子どもたちに寄り添った保育を行っていききたいと思えます。